

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	学童クラブぐるりんば		
○保護者評価実施期間	令和8年1月19日 ～ 令和8年2月13日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	14名	(回答者数) 14名
○従業者評価実施期間	令和8年1月19日 ～ 令和8年2月16日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 5名
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年2月25日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	利用者さんの特性を知り、日々の活動や将来に繋げる取り組み。	利用者さん一人一人にアセスメントを取り、紙ベースで残し、立ち止まった時に振り替える。	その日の出来事を出し合い、問題な事は意見を求め、確認し、活動に取り入れる。まただめだとしても、再び話し合い、チャレンジする。
2	問題と思ったことを、気付きとして話し合う。	意見を出し易くするため、付箋などを用いて話し合い、統一した支援に繋げる。	
3	障害特性を知るために、日ごろより研修などに参加し、職員のスキルアップを図っている。	自閉症eサービス・福祉のチカラ・群馬県社会福祉協議会等の研修受講。	勉強した内容を、紙面で残し振り返る。時に職員会議にて発表する。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	関係機関との連携	学校と共通の支援方法	担当者会議等で学校や他事業所にぐるりんばの活動内容を伝えている。
2	地域との関わり	公園や散歩等行っても幼児さんだったり、外で遊ぶお子さんが少なくなった。	
3	自立支援協議会への参加	高崎市には児童部会が無い。	